

# 農林水産大臣賞



受賞

日本の米育ち

平田牧場 金華豚・三元豚

株式会社 平田牧場（山形県）

日本の米育ち



## 【会社概要】

株式会社 平田牧場（養豚）（山形県酒田市）

- ・養豚生産から食肉加工、加工肉製造、流通、外食小売まで一貫経営
- ・農場数 52（1道6県）（直営農場11＋提携農場41）
- ・年間約20万頭生産
- ・ブランド開始 平成9年～

## 【受賞者の米活用畜産物ブランド化の取組】

飼料用米を活用した畜産物ブランド化の先駆者として日本最大の規模を誇る。大学、研究機関等と連携し、飼料設計や給与技術の改善、肉質の向上等に取り組む。平田牧場金華豚・三元豚など、全ての豚が飼料用米を活用（肥育飼料前期15%・後期30%）した『日本の米育ち豚』である。また、産直連携の取組とともに生産・流通・販売まで一貫して行うことで、収益性の高い、高付加価値化を生み出しており消費者からも高い評価を得ている。

## 【高付加価値化への取組】

- ・品種改良を通じて、平田牧場金華豚、平田牧場三元豚などのブランド肉を開発し、おいしさを追求。
- ・飼料は非遺伝子組替えトウモロコシ、大豆かす、国産飼料用米など植物性の飼料のみを使用し、柔らかく、旨味や甘み、コクのある豚肉を生産。
- ・平田農場とミートセンターが「ISO9001」を、平牧工房が「ISO22000」を取得し、品質管理、安全管理を徹底。
- ・生活クラブ生協との連携、外食産業、百貨店等に多くの販売網を持つほか、直営店舗を展開。



## 【飼料用米の使用量日本一・自給率向上に貢献】

- ・飼料用米の利用は、作付面積2,044ha（977戸）1万2千トンで一頭当たり約73.5kgの飼料用米を給与（年平均約20%）。
- ・食料自給率の向上を目指し、耕作放棄地や水田の利活用、耕畜連携に取り組む。

## 【ブランド商品紹介】

- ・品種や飼料にこだわり、日本のお米をあたえて健康に育った平田牧場の金華豚・三元豚は、上質な脂が特徴。
- ・肉のきめが細かく、真っ白で甘く舌先でとろける上質な脂肪は風味の違いを決定づける。また、プロの料理人からも高い評価を受けている。

